2020年実施「藤野商工会・地域経済動向調査」報告書

2021年3月1日

藤野商工会

目次

１.地域経済動向調査の目的

２.地域経済動向調査の目標

３.地域経済動向調査書の内容等

４.地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

５.調査結果の視覚化（見える化）：景気判断指数

・本調査における景気動向指数の定義

・本調査における留意点

・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

６.調査に関するお問い合わせ先

１． 地域経済動向調査の目的

藤野商工会管内の地域経済概況や、事業者の現状、さらには躍動度等を把握し、その結果を基にした「商工会の事業者支援業務のあり方」を検討することである。

２． 地域経済動向調査の目標

地域経済動向調査の目標は主に以下の３点である。

・業種毎の景況感を可能な限り「視覚的に」表現する。

・業種毎の近未来における事業運営姿勢を「視覚的に」表現する。

・得られた景況感や事業運営姿勢を、商工会事業の施策に具体的に落とし込む。

３．地域経済動向調査書の内容等

・調査書の内容

本年は、以下の内容にて実施した。

藤野商工会 地域経済動向調査≪アンケート質問と回答欄≫

質問（1） 御社の業種を「○」でお選びください

1）製造業　2）卸売業　3）小売業　4）建設業　5）不動産業　6）サービス業　7）飲食業　8）農林水産業　9）その他（　　）

質問（2） 当てはまる従業員（常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含みません）の人数を「○」で選んでください

1)0 人　2）1~5 人　3）6 人～20 人　4）21 人～50 人　5）51 人～100 人　6）101 人～200 人　7）201 人～300 人　8）301 人以上

質問（3） パート、アルバイト（時給を決め時間管理で雇用している従業員）の雇用人数を「○」で選んでください。

1）0 人　2）１～２人　3）３～４人　4）５～６人　5）７～８人　6）９～１０人

7）１１～２０人　8）２１～３０人　9）３１人以上

質問（4） 事業の形態について「○」で選んでください。

1）個人事業　2）株式会社　3）有限会社　4）合同会社　5）合名会社　6）合資会社

質問（5） 当てはまる資本金の額を「○」で囲んでください。個人事業の方は個人事業に「○」をしてください。

1）個人事業　2）100 万円以下　3）300 万円以下　4）500 万円以下　5）700 万円以下

6）900 万円以下　7）1000 万円以下　8）1001 万円～5000 万円以下　9）5001 万円～1 億円以下

１０）1億1円～3億円以下　１１）3億1円以上

質問（6）当年度は前年に比べ業績(売上−費用＝利益、つまり利益)はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなった　2）やや良くなった　3）変わらない　4）やや悪くなった　5）悪くなった

質問（7）当年度は前年に比べ売上高はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなった　2）やや良くなった　3）変わらない　4）やや悪くなった　5）悪くなった

質問（8）来年の業績(売上−費用＝利益、つまり利益)見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなる　2）やや良くなる　3）変わらない　4）やや悪くなる　5）悪くなる

質問（9）来年の売上高見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなる　2）やや良くなる　3）変わらない　4）やや悪くなる　5）悪くなる

質問（１０）当年度は前年度に比べ雇用人数はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）増えた　2）変わらない　3）減った

質問（１１）来年の雇用人数見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）積極的に増やす　2）可能なら増やす　3）変わらない　4）やや減らす　5）大幅に減らす

質問（１２）当年度は前年度に比べ設備投資はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）将来の売上確保のために積極的に投資した　2）修繕や保守を目的に投資した　3）特に投資していない

質問（１３）来年の設備投資見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）売上確保のために積極的に増やす　2）修繕や保守を目的に増やす　3）今のところ投資する予定は無い

・調査対象

調査対象は藤野商工会 管内の会員事業者すべて（個人事業も含む）である。

・調査期間

2020 年 12 月 1 日～2021 年 1 月 15 日迄

・調査実施と提出方法

会報紙と一緒に同封して郵送し回答の上、返信郵送してもらうとともに、必要に応じて、個社訪問の上、指導員が回収

・調査並びに集計にあたっての特記事項

特記①：本調査におけるサービス業には、宿泊業、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉サービス、学術研究・専門・技術サービス業、教育学習支援、運輸業、情報通信業を含む。またその他には、金融業、保険業のほか、製造業、卸売業、小売業、建設業、不動産業、サービス業、飲食業、農林水産業に分類されないものを含む。

４． 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

（１）回答業種内訳

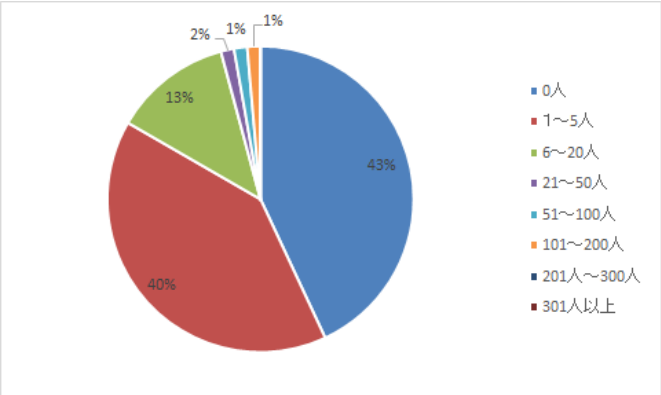
製造業	18
卸売業	1
小売業	8
建設業	13
不動産業	3
サービス業	20
飲食業	3
農林水産業	0
その他	6
合計	72

（回答事業者の業種）

72 事業者より回答が得られた。うち回答の内容に一部、未回答のものがあった。しかしながら、未回答部分は一部であったため、集計分析に活用できる範囲（設問）で、有効回答として扱っている。

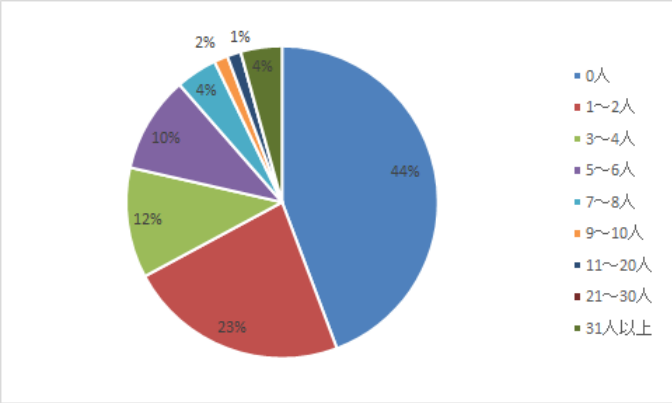
（２）従業員の人数構成

＊従業員：常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含まない

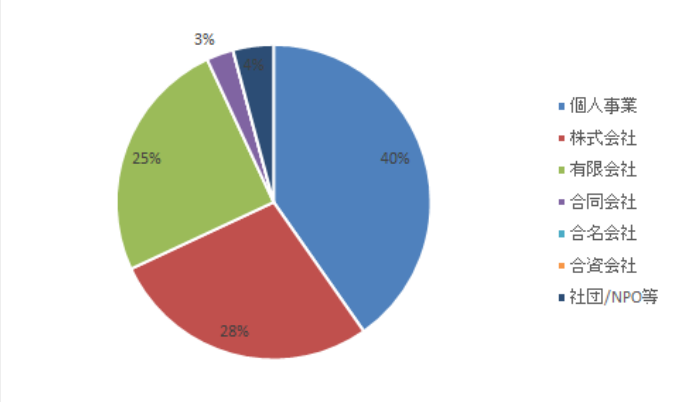


（３）パート・アルバイトの雇用人数構成

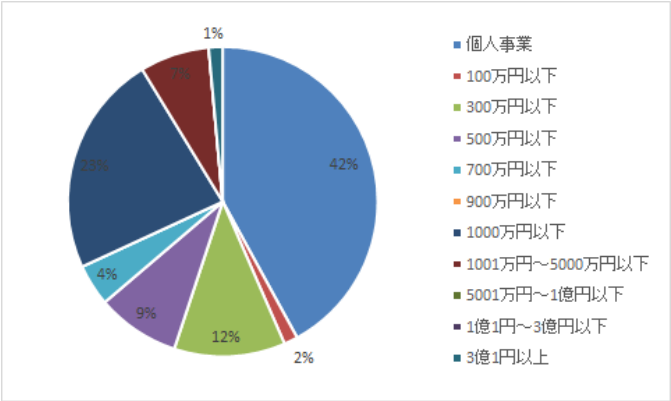
パート、アルバイト：時給を決め、時間管理で雇用している従業員



（４）事業形態



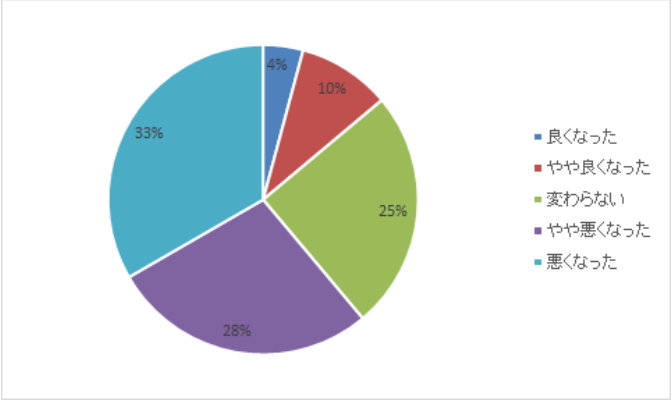
（５）資本金の額



（６）業績の結果の考察

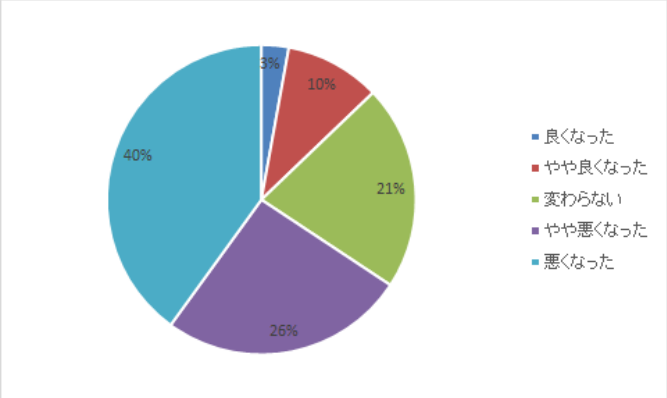
令和２年の業績の結果の解釈（令和元年比）：

業績：売上−費用＝利益



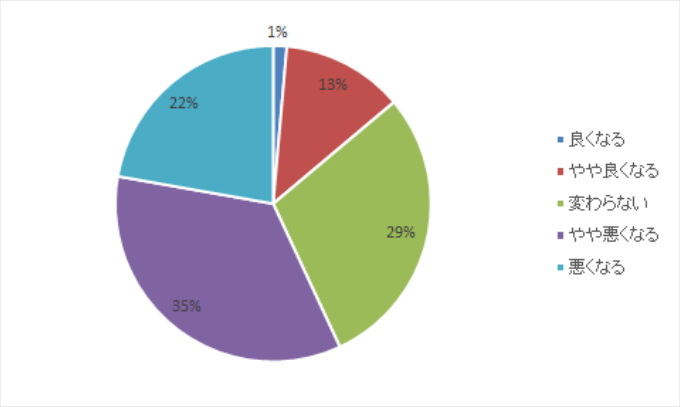
（７）売上の結果の考察

令和２年の売上の結果の解釈（令和元年比）



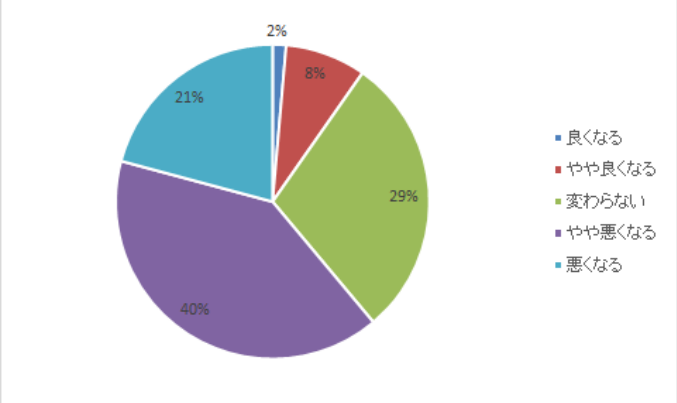
（８）業績の見通し

令和３年の業績の見通し（令和２年比）



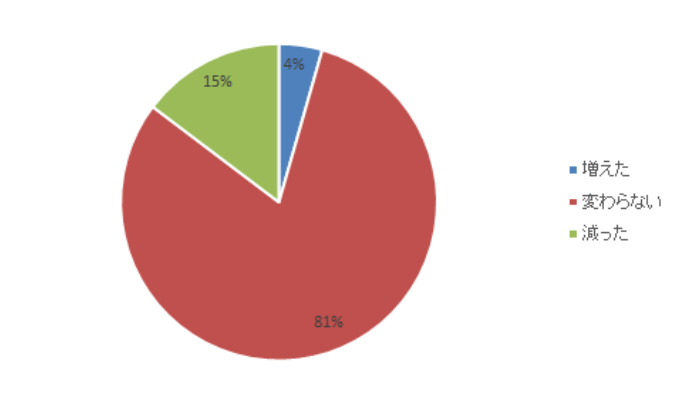
（９）売上の見通し

令和３年の売上の見通し（令和２年比）



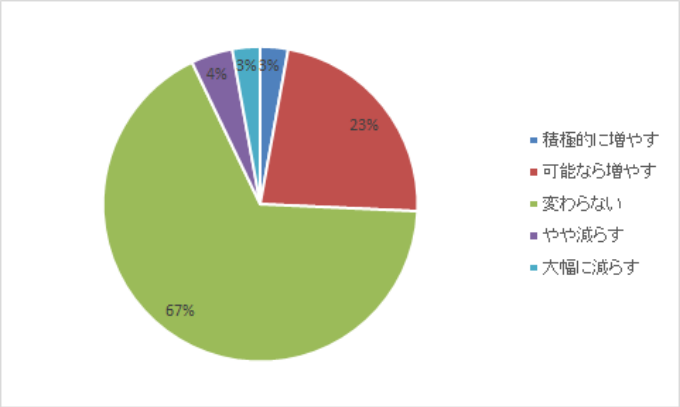
（10）雇用の結果の考察

令和２年の雇用結果の解釈（令和元年比）



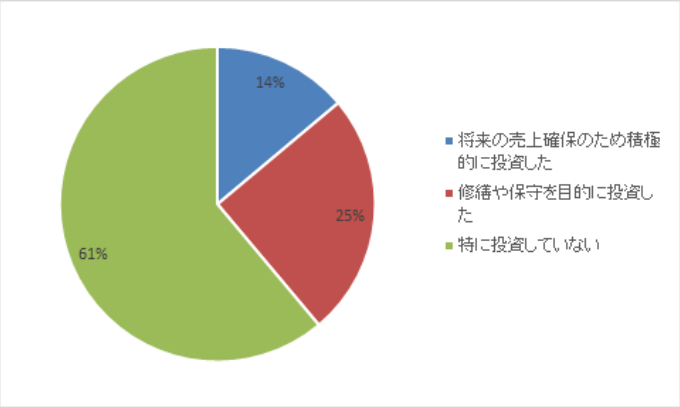
（11）雇用の見通し

令和 2 年の雇用の見通し（令和元年比）



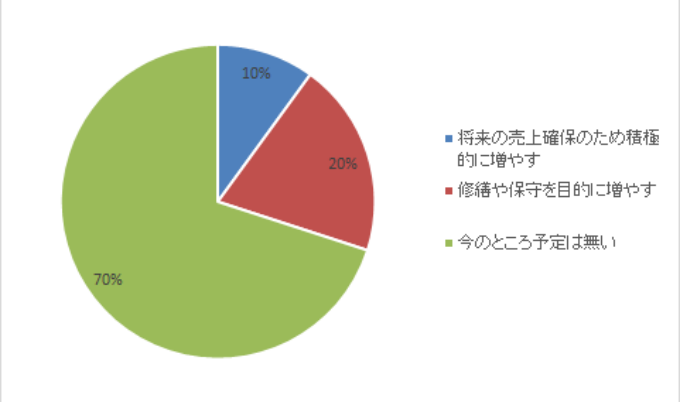
（12）設備投資の結果の考察

令和 2 年の設備投資の結果の解釈（令和元年比）



（13）設備投資の見通し

令和 3 年の設備投資の見通し（令和 2 年比）



５．調査結果の視覚化（見える化）：景気動向指数

・本調査における景気動向指数の定義

本調査結果では、景気動向指数：ディフュージョンインデックス（略　DI）指数を採用し、地域経済の動向を見える化した。

具体的には、回答において「(やや) 良い」「(可能なら) 実施する」を DI では強気（楽観的）（つまりプラスと表現）とし、「(やや) 悪い」「実施しない」を DI では弱気（悲観的）（つまりマイナスと表現）とする。結果、景気動向指数は、強気、弱気の回答割合の差で示すことになる。

なお、その割合の区分に応じて、天気図を採用し、さらに視覚的に認識しやすいように工夫している。

DI	天気図
30.1 以上	
10.1～30.0	
10.0～△10.0	
△10.1～△30.0	
△30.1 以下	

例えば、平成 31 年（令和元年）の売上高が、以下のような回答の場合、経営者の平成 31 年の売上結果は、強気（楽観的）であったことが視覚的にわかるようになる。

売上高　良い 50%　変わらない 30%　悪い 20%

(50%－20%＝30%)

・本調査における留意点

本年は、全業種と、必要サンプル数が充足できている業種のみＤＩ指数を表現した。なお、本年は感染症拡大の経営への影響も踏まえ、藤野商工会オリジナル指数は表現していない。

・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

≪2020 年事業≫

感染症の影響が色濃く、全ての業種において「悲観的」判断が拡がっている。

	業績		売上		設備投資	
令和 2 年結果	△47		△53		△22	
令和 3 年予想	△43		△51		△40	

≪参照：2019 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和元年結果	△19		△17		21	
令和２年予想	△14		△3		23	

・製造業の DI 指数（製造業の景況天気図）

≪2020 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和 2 年結果	△55		△67		△22	
令和 3 年予想	△34		△71		△22	

≪参照：2019 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和元年結果	△21		△22		0	
令和２年予想	△11		△1		△22	

・小売業の DI 指数（小売業の景況天気図）

≪2020 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和 2 年結果	△88		△86		△76	
令和 3 年予想	13		△14		△88	

≪参照：2019 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和元年結果	△43		△29		△38	
令和 2 年予想	△29		△15		△22	

・建設業の DI 指数（建設業の景況天気図）

≪2020 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和 2 年結果	16		2		△22	
令和 3 年予想	△39		△53		△38	

≪参照：2019 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和元年結果	41		25		0	
令和 2 年予想	16		25		△34	

・サービス業の DI 指数（サービス業の景況天気図）

≪2020 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和２年結果	△60		△52		0	
令和３年予想	△45		△35		10	

≪参照：2019 年事業≫

	業績		売上		設備投資	
令和元年結果	△27		△35		16	
令和２年予想	△20		0		34	

７．調査に関するお問合せ先

藤野商工会　丹羽宛て